報道機関各位

我孫子市
Abiko city

令和元年７月25日
定例記者会見資料

我孫子市平和事業「手賀沼とうろう流し」

市では初めて、平和事業の一環として「手賀沼とうろう流し」を実施します。

とうろう流しは、戦後７４年を迎え、市内でも戦争や原爆の体験を語ることができる方が年々少なくなっている中、より多くの若い世代に平和事業に関心を持ってもらい、平和について考える機会となるよう実施するものです。

今回、市の平和事業を推進することを目的とした平和事業推進市民会議の委員の方々と検討し実現しました。

当日は、同日に開催される平和祈念式典参列者の平和への願いを込めた灯篭７０個を手賀沼に流し、平和を祈念します。

【手賀沼とうろう流し】

日　　時　令和元年８月１８日（日）１８時１５分頃から

場　　所　手賀沼公園「平和の記念碑」付近

実施方法

10:30～12:00　灯篭の作成

・平和祈念式典終了後、アビスタ１階ホールにおいて７０個の灯篭作成。祈念式典参列者が平和への願いを記入します。

作成後～17:00　灯篭展示（アビスタ１階ストリート）

18:15～　市長あいさつ

18:20～18:30　灯篭に書かれた平和への願いを紹介（数名）

18:30～19:30　とうろう流し

【問い合わせ】
我孫子市企画財政部企画課
担当　安武・萩原
☎　０４－７１８５－１４２６

我孫子から
平和を考えてみませんか？

知る・考える・忘れない　戦争の悲惨さ、平和の大切さ

知ること、祈ること。
一人ひとりが平和のために一歩踏み出すことが大切です。
平和に関する展示、式典をご案内します。ぜひご参加ください。

「原爆写真と平和祈念の折り鶴」展

戦争や原爆の恐ろしさを伝える写真や資料、そして、市民のみなさんから提供していただいた千羽鶴を展示します。

- 開催日　８月6日（火）～8月19日（月）
- 会場　　生涯学習センター　アビスタ　１階ストリート

被爆７４周年

平和祈念式典

我孫子市から、「平和」を一緒に祈り、献花しませんか？

子どもたちに知ってほしい、戦争の悲惨さ、平和の大切さ。

戦争で被爆した方の言葉も、
広島や長崎への派遣中学生が、現地で見聴きして感じたことを
直接聞ける数少ない機会ですので、是非ご参加ください。

日時：令和元年８月１８日（日）９：30～10：30
場所：手賀沼公園内「平和の記念碑」前
内容：長崎派遣中学生の報告、黙祷、献花　等

※途中から参加することも帰ることもできます。服装は自由です。
式典当日は、気温が大変高くなる場合がありますので、水分補給などは各自で管理ください。

主催：我孫子市原爆被爆者の会・我孫子市
（お問い合わせ：社会福祉課7185-1111　内線377）

我孫子市平和事業

手賀沼とうろう流し

日時：令和元年８月１８日（日）

（１８時１５分頃 から）

場所：手賀沼公園内「平和の記念碑」付近

「是非、大切な人と来てください。」

夕闇を照らすのは、平和への想い

平和祈念式典の参加者が想いを込めて作った灯ろうを、
手賀沼へ流します。夕闇を照らす灯ろうに想いを馳せながら、
平和について考えてみませんか。

※雨天・強風時は中止。灯ろうはアビスタ１階にて展示。

主催：我孫子市平和事業推進市民会議・我孫子市
（お問い合わせ：企画課 7185-1111　内線２１１）